

Food & Drink で雑談力アップ

6月号 宗教上・個人的な食事制限

外国人との接触が増えるとともに多様性（ダイバーシティ）が進む中、宗教上、個人の信条や嗜好、アレルギーや病気による食事制限などについて相手に配慮することが求められるようになりました。

さて、今回もクイズに挑戦しながら味に関わる語彙を確認していきましょう。()に当てはまる英語を考えてみてください。

【Quiz 1 宗教上・健康上】

- (1) Do you have any () restrictions?
何か食べられないもの（食事制限）はありますか。
- (2) The Halal chicken () is used for this soup.
このスープには、ハラルの鳥肉の出汁が使われています。
- (3) Am I right in saying that Judaism doesn't regard mixing of meat and () as kosher.
ユダヤ教は肉類と乳製品を一緒に食べるのはコーシャとみなさないという理解は正しいでしょうか。
- (4) Hindus don't eat beef and pork, but how about chicken or ()?
ヒンズー教徒は牛や豚肉は食べませんが、鶏や子羊の肉はどうですか。
- (5) Is it true that () Catholics eat fish on Fridays?
敬虔なカトリック教徒は金曜日に魚を食べるとするのは本当ですか。

【解答・解説】

- (1) dietary diet（食べ物、食生活）の形容詞で「食べ物に関する」。食事制限は dietary restrictions/requirements。
- (2) bouillon/broth/soup stock ハラルはイスラム法において「合法の」。イスラム教では豚はご法度、他の肉やだし汁も宗教上の適切な処理が必要です。
- (3) dairy コーシャとはユダヤ教の食品・食材処理規律に照らして「適格な、清浄な」。チーズバーガーは乳製品と肉を一緒に食べるのでダメ。豚肉や甲殻類なども NG。
- (4) lamb 子羊は lamb、羊肉全般は mutton。ヒンズー教では牛は神聖な動物なので食べることは禁忌、豚は不浄な動物とされています。鶏や羊は OK ですが、不殺生を旨とするのでジタリアンが多いですね。

(5) devout イエス・キリストは金曜日に十字架にかけられ日曜日に復活しました。カトリック教徒の間では、かつて金曜日は肉食を避けて魚を食べる習慣があり、敬虔な信者は今でも復活祭 (Easter Sunday) 前日までの 40 日間 (四旬節) この習慣を守っています。

【Quiz 2 健康上・個人の嗜好】

- (1) A peanut or wheat allergy could cause a possibly () reaction.
ナッツや小麦粉のアレルギーは命にかかわる反応があります。
- (2) Most children () milk or egg allergy.
たいていの子供は成長と共に牛乳や卵のアレルギーはなくなります。
- (3) Vegetarians don't eat seafood in addition to meat or (), do they?
ベジタリアンは、肉や食用鶏肉に加えて魚も食べないですね。
- (4) As for Vegan menus, we should () honey as a rule.
ビーガン用メニューについては、原則としてハチミツを除くべきです。

【解答・解説】

- (1) fatal 「致命的な、命取りになる」という形容詞 (fatal error 致命的なミス)。小麦粉は flour ともいいます。そば粉なら buckwheat。
- (2) outgrow 「成長して~でなくなる、~よりも大きくなる」。サイズアウトして服が着られなくなったり、オフィスが手狭になったりというときにも使えます。
- (3) poultry 英語で鶏肉は meat (牛や豚) とは別に poultry に分類されます。スーパーにいても売り場は meat とは別です。
- (4) exclude include (含む) の反対です。ビーガンは動物から作られるものを全て排除します。ハチミツは蜂から作るので controversial (賛否両論の) です。

いかがでしたか。あまり神経質になる必要はありませんが、基本はしっかりインプットしておきましょう。